

市内のリニア中央新幹線トンネル工事付近での水量・水質影響調査 中間調査の結果

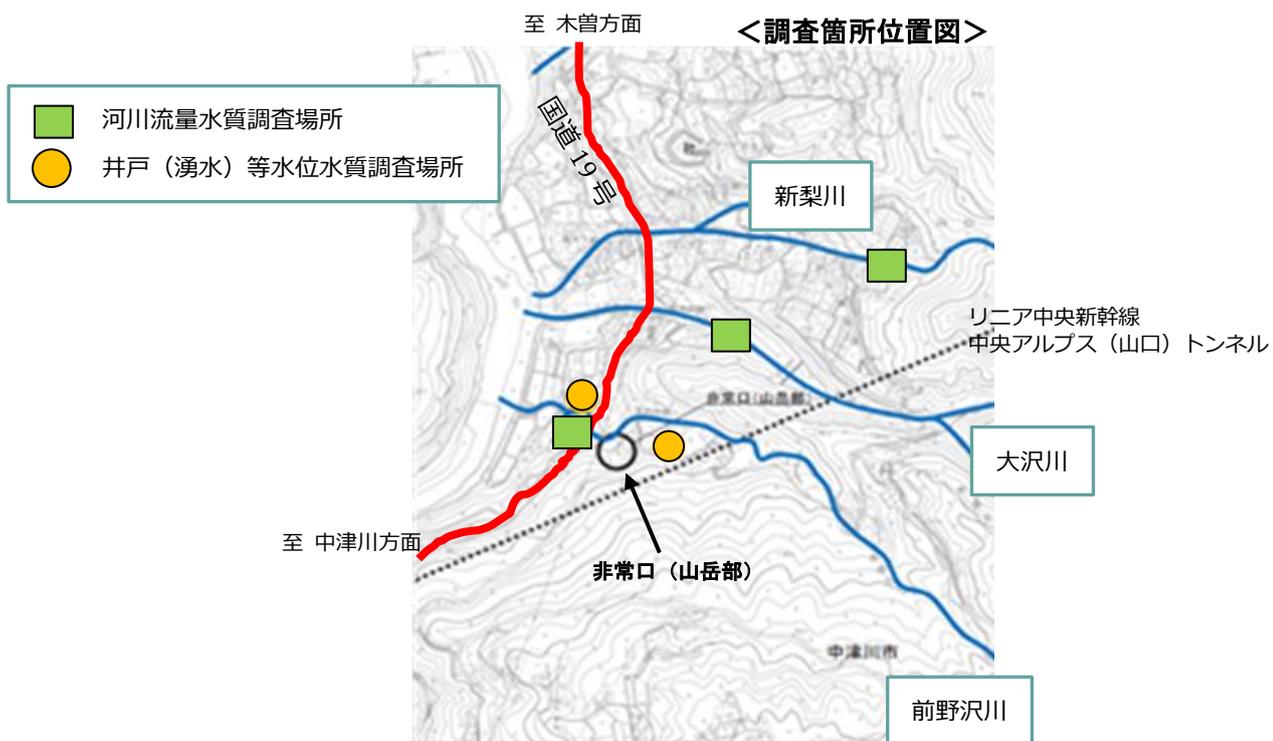
中央アルプス（山口）トンネル工事付近で実施した市独自の河川や井戸等水量、水質調査の中間調査の結果、トンネル工事による水資源への影響はありませんでした。

■調査期間 令和6年10月25日（金曜日）～ 令和8年1月30日（金曜日）

■調査箇所 中央アルプス（山口）トンネル工事付近
・河川：前野沢川、大沢川、新梨川
・湧水：個人宅2カ所

■調査結果

- ・河川（前野沢川、大沢川、新梨川）の調査については、トンネル工事着工前調査（平成26年度）の状況と比較し、流量に変化はありませんでした。
- ・井戸（湧水）2カ所の調査については、水量の増加と減少を確認しました。
1カ所目の前野沢川左岸側の調査地点では、地表付近の表流水が影響し水量が増加したものです。
2カ所目の前野沢川右岸側の調査地点では、湧水量の増減を確認しましたが、トンネル工事の影響ではなく、近年の気象状況の変容が減少の要因と考えられます。



お問い合わせ先

環境水道部 環境課 担当者：三尾
電話：0573-66-1111（内線541）